

# 第5回碧南市都市計画マスタープラン及び緑の基本計画策定委員会

## 会議録

### ●日時

令和元年9月4日（水） 10時00分～10時50分

### ●場所

市役所2階 会議室4・5

### ●出席者

#### (1) 委員（19名）

委員長	瀬口 哲夫	名古屋市立大学 名誉教授
副委員長	杉浦 三代枝	碧南商工会議所 副会頭
	石川 和昌	碧南市連絡委員幹事会 代表幹事
委員	木村 徳雄	碧南商工会議所 副会頭
	長田 和徳	碧南商工会議所 副会頭
	杉浦 盛夫	（公社）愛知建築士会 碧南市部 支部長
	鈴木 泰博	碧南交通安全協会 副会長
	杉浦 邦俊	碧南市社会福祉協議会 会長
	柘宜田 知司	碧南市老人クラブ連合会 会長
	竹中 瑛智	（一社）碧南青年会議所 理事長
		（代）LOM アカデミー委員会 市民交流理事
	板倉 幸雄	碧南市連絡委員 新川地区 正幹事
	北村 恒	碧南市連絡委員 中央地区 正幹事
	高松 透	碧南市連絡委員 大浜地区 正幹事
	生田 納	碧南市連絡委員 棚尾地区 正幹事
	杉浦 三雄	碧南市連絡委員 西端地区 正幹事
	伊藤 久人	衣浦港運協会 会長（代）事務局長
	石井 和哉	臨海工業地帯防災連絡協議会 会長
	伊藤 幸子	臨海公園愛護会サンサン 代表
	島崎 肇也	公募市民

#### (2) オブザーバー（8名）

	伊藤 俊司	愛知県 都市整備局都市基盤部都市計画課 課長 （代）課長補佐
	栗田 雅貴	愛知県 都市整備局都市基盤部公園緑地課 課長 （代）課長補佐

川地 史温	愛知県 知立建設事務所 所長
小野田 和彦	愛知県 衣浦港務所 所長
伊藤 宏	碧南警察署 署長 (代)交通課規制係長
宮本 知幸	衣浦東部広域連合 碧南消防署 署長 (代)署長補佐
金沢 宏治	碧南市 総務部 部長
永坂 智徳	碧南市 経済環境部 部長
中村 正典	碧南市 建設部 部長
黒田 敏裕	碧南市 開発水道部 部長

(3) 事務局 (8名)

磯部 悟嗣	碧南市 建設部都市計画課 課長
安藤 昌之	碧南市 建設部都市計画課 主幹
小澤 洋之	碧南市 建設部都市計画課 計画推進係 係長
中川 善貴	碧南市 建設部都市計画課 計画推進係 主査
鈴木 篤	碧南市 建設部都市計画課 計画推進係 技師
亀島 弘樹	碧南市 開発水道部 都市整備課 課長
長谷川 和幸	碧南市 開発水道部 都市整備課 課長補佐
鈴木 哲也	碧南市 開発水道部 都市整備課 公園緑地係 主査

(株式会社パスコ：近藤、上嶋、間谷)

●議題

- (1) 碧南市都市計画マスタープランについて (資料2、資料2-1、資料2-2)
- (2) 緑の基本計画 (案) について (資料3、資料3-1)

## 1 開会

事務局 (開会あいさつ)

## 2 策定スケジュール

事務局 (資料1をもとに説明)

## 3 議題〔都市計画マスタープラン・緑の基本計画について〕

事務局 (資料2, 2-1, 2-2, 3, 3-1をもとに説明)

瀬口委員長 まず、都市計画マスタープランについてのご質問、ご意見をうかがいたいと思う。土地利用に関して、地域別になると狭あい道路や住工混在等が身近な問題として挙げられ、先ほどの説明にもあった通り、道路を拡げるとなれば地権者の協力なくして実現できない。マクロの視点からは、これまで皆さんのご意見をうかがってそれらが反映されていると思うが、いかがでしょうか。

杉浦三代枝委員 このマスタープランは3年かけてやってきたが、このように時間をかけてきたのは良かったと思う。本日の資料は最終のプランということであるが、商工会議所の立場としては、もう少し商業に対して計画を練って欲しかったという思いはある。特に、碧南駅前の歩いて暮らせるまちづくりを、藤井達吉美術館も含めてもう少し一点集中型で開発ができないか。そこに道の駅を作って、特産物などを多くの人に知ってもらいたいということもあり、それらを盛り込んでいただきたいと思っていたが、それが盛り込まれなかったことは少し残念である。ただ、全体としてはよく揉んでもらって良いマスタープランができたのではないかと思う。今後について、PDCAが示されているが、やはり計画を実行しないとPDCAは回せないの、是非実行をしていただきたい。

瀬口委員長 ありがとうございます。今回のマスタープランでは、コンパクトな市街地形成が謳われているが、まだ方針の段階であり、駅前の商業についても実行していけば、また課題が見えてくるだろうというご指摘だったかと思う。

ほかに意見等はあるか。なければ、続いて緑の基本計画についてのご意見をうかがいたい。碧南市の特長として水と緑に恵まれた環境にあるが、課題としてはやはり旧市街地に緑が少ないということで、今回は緑化重点地区を設定して、住民の協力を得ながら緑化を進めていこうとしている。

杉浦三代枝委員 碧南市では公園が充分にあると思っている。公園を増やせばそれだけ管理費がかかってくるので、そうしたことも留意してほしい。また、防災に関しては津波の恐れもあるため、そちらのほうに力をいれてもらいたい。

瀬口委員長 緑と防災は関連があり、特に公園の配置について、津波の際の避難場所としての機能からより高い場所に設置するなどが考えられる。また、公園の管理に関しては、法律が改正されて住民による協議会が設置できるようになった。今回の計画にもそのことが書かれていたかと思うが、これからは地域の皆さんの使いやすさや防災のことも考えながら地域で進めていくというのがだんだん強

くなっていくと思われる。

では、県の方は何かご意見あるか。

栗田委員

特に県の関係で言えば、碧南市には県営の油ヶ淵水辺公園があり、一部供用開始しているが、引き続き緑の基本計画に沿って整備を促進していきたいと考えている。また、公園の管理・運営、活用に関して、法改正を踏まえて計画にきちんと盛り込んでもらっている点を評価したいし、今後実行されることを期待したい。油ヶ淵水辺公園について、先月、隣の安城市を含めて油ヶ淵水辺公園利用促進協議会というものを設立して、公園の利活用の検討を始めているところであり、この点では今回の緑の基本計画を一部先取りする形で進めさせてもらっている。また、県の広域緑地計画の改定に関しても、きちんと整合を取る形で整理してもらっており、感謝したい。

川地委員

油ヶ淵水辺公園の整備に関しては、碧南市さん、安城市さんに多大なご協力をいただきありがとうございます。引き続き順次オープンに向けて整備を進めていくので支援をお願いしたい。油ヶ淵は水質浄化の課題もあり、その対応も併せて行いながら利活用を進めていきたい。また、西三河地域は製造品出荷額が神奈川県の1.5倍を超えるほど非常に産業が盛んな地域であり、碧南市だけでないが、縦の幹線道路の整備を鋭意進めていきたいと思っているので、よろしくをお願いしたい。

瀬口委員長

最後に全体を通してご意見をうかがいたい。

高松委員

緑にしても活気あるまちにしても、そこに暮らす人がいて、緑があるということだと思う。ぱっと見た感じとして、写真に人がいない。レールパークに人がいて楽しそうにしているとか、人を入れた写真があると良いと思う。

瀬口委員長

人が使ってこそその公園という趣旨のご意見ということで、修正できる場所があれば対応をお願いしたい。

ほかはよろしいか。なければ、これで議事を終了する。

#### 4 その他

事務局

資料4として第4回策定委員会の議事録、資料5として第5回策定産業部会の議事録、資料6として第5回策定行政部会の資料を付けているので、また時間のある時に目を通していただきたい。

今後のスケジュールとしては、本日いただいた意見を精査して必要な修正を加えたもので、次の議会及び10月3日の都市計画審議会に報告した後、計画を公表する予定となっている。

これをもって、第5回碧南市都市計画マスタープラン及び緑の基本計画策定委員会を閉会とする。

以上